

あらすじ:

とある町の宿屋。二人の少年が、会話をしている。  
この二人は、勇者、賢者として、  
悪しき魔王討伐のために、名を轟かせている二人である。

この町では、人々が、カジノに心奪われて、無気力状態になっているという。  
それを、二人が調査し、解決に努めようとするのだが…。

※H シーンなし



セルジュ(賢者):  
勇者様…、勇者様…。  
ようやく、調査が終わったよ。

この街の男の人たちが。  
みんなどうして無気力な状態になっているのか。  
やつれ、憔悴(しょうすい)したようになっているのか…。

これには、どうやら。  
あのカジノが、関係してるみたいなんだ…。

アゼル(勇者):  
さすがは賢者のセルジュ様。仕事が早いね…。

しかし、カジノが原因だったか…。  
ちょっと前に、街の中心に出来たっていうアレだよね。

ん～。

つまり…、街のみんなはギャンブルの魅力に取り憑かれたり、  
借金に悩まされたりして、  
半ば(なかば)病人のようになってしまっている…。

そういうこと……かな？

セルジュ：

うん…。

それよりも、もっと、悪質なモノだったよ。

なんでも、あのカジノには、高額の当たりを出した人は、ある部屋に通されて、  
「ある景品」との交換を提示されるらしいんだ…。

それが、とても依存性の高い、危険なものらしくて…。

アゼル：

まさか、クスリ(薬)か……！

ん…、それはまた、とんでもないな…。

クスリの味を知ってしまったら、  
それをまた手に入れようと、ギャンブルにも躍起になって、  
二重に、のめり込んでいくことになる…。

…ん…、でも、それが本当かを調べるのは、なかなか難しいね…。  
まず大勝ちして、VIP ルームとやらに行く必要があるみたいだけど、  
あれは、勝とうとして勝てるものじゃないよ。  
技術がいるし、運も大きく関わってくる…。。

セルジュ：

ん……。

そこは…なんとかなりそうかな。

秘伝の僕の「透視魔法」を使えばいい。

これを使えば、相手のカードの模様や数字を、  
透かして見ることが出来るから、  
カジノのあのゲームをする分には、負けることは無いと思う…。

ただ、ズルをするのは、ちょっと気が引けるけどね…。

アゼル：

なにに。一時的にチップを借りるだけさ。

カジノが特に何もしていないようだったら、そのまんま、返せばいい。

じゃあ、その魔法。僕にも使えるように、指輪に込めてもらっていいかな？  
とりあえず、二人一緒に行くと目立ちそうだし、  
まず僕が、調査に向かうことにするよ。

ん、大丈夫。  
バレないように、適度に負けを混ぜたりして。うまくやるからさ。

セルジュ：  
でも、くれぐれも、注意してね。  
僕には、どうもこの事件、大きなものが後ろにいるような気がするんだ。

それが、思い過ごしならいいけども…。

ん……。

(バニー・トラップ blavo 1 おわり)